



編集 SEF事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば

理事 波多野正幸

2019年5月1日から「令和」の元号が始まります。元号の由来は色々報道されて、次第に身近に感じるようになりました。「昭和」、「平成」、「令和」と3つの元号の世代としては感慨深いものがあります。初めての元号「大化」から始まり248番目の元号で、世界で日本だけに残る制度との事。元号には時代の特徴を反映してその名を残すことも多いです。時代の特徴と言えば、「明治」は明治維新と共に社会の変化、日本人の世界観を一変させ、「大正」は大正デモクラシーと女性活躍運動の先駆けとなり、「昭和」はグローバル社会へ活躍した時代。「平成」はグローバル化とデジタル化が進化した時代と感じます。その中で日本の製造業もグローバル化とデジタル化で競争環境が激変し、苦闘の時代でしたが、その後海外の環境変化と共にリカバリーの時代になりつつあるのではないのでしょうか。来るべき AI、デジタル化の進化の時代に対応してどのような「令和」になる事が出来るか楽しみです。その中で SEF が僅かばかりのサポートが出来ることを期待します。

4月度理事会より (第187回 4月17日)

事務局

- | | |
|---|---|
| 1. 17期(2018年度)決算報告 →可決承認 | 8. SEFサロンの17期(2018年度)後期会計報告 →報告了承 |
| 2. 17期(2018年度)決算期事業報告及び18期(2019年度)事業計画案 →次回最終審議 | 9. 業務支援事業部の17期(2018年度)4Qの活動報告 →次回に持越し |
| 3. 18期(2019年度)予算案 →可決承認 | 10. 総合ハイテック社の受注に伴う活動協力費の受注 →報告了承 |
| 4. 18期(2019年度)体制 →業務支援事業部の統括理事を除いて可決承認 | 11. 日野システック社の特高電気設備コンサルタント業務の契約更新 →報告了承 |
| 5. 第17回通常総会資料 →可決承認 | 12. 17期(2018年度)事業実績表更新 →報告了承 |
| 6. 第17回通常総会案内状 →可決承認 | 13. 2019年3月度会計収支報告 →報告了承 |
| 7. SEFにおけるFBの運用 →次回に持越し | |

事業報告 (業務支援事業部 G3)

担当理事 坂下幸司

昨年度17期より業務支援事業部は、きめ細かく即応できるように、事業活動の更なる充実を図り、その運営体制をそれまで2グループ体制で担当していた業務を再配分し、3グループ体制に移行しました。「継続案件の一層のフォローアップ」、「事業開拓活動の活発化」を2本柱とした事業活動を行っております。G3グループの具体的な事業活動は、既に2年間の実績のある「海外プロポーザル作成業務」、SEF会員の知見・経験を生かした「教育研修業務」、そして「新規受託開拓」です。本年度の実績は、「海外プロポーザル作成業務」が計画の125%達成できましたが、「教育研修業務」は成約なし、「新規受託開拓」は製造技術コンサルティング分野で1案件が成約できました。しかし、目標成約額に対しては約60%に留まりました。今後の活発な事業活動に繋がります。

SEFサロン (第111回案内)

担当理事 白崎善宏

《 第111回:ご案内 》

日時:2019年5月22日(水) 18時 場所:青学会館内アイビーホール1F「フェア」

演題:「液晶ディスプレイその原理・変遷・将来」

講師:井上隆史氏 技術コンサルタント 元日立製作所主管研究員

日本で本格的な商品化が達成された、液晶ディスプレイ LCD の基礎を中心に技術の発展を、お話いただきます。さらに LCD以降の有機EL(OLED)や開発途上の表示素子マイクロLEDについても言及されます。また、過渡期を迎えたLCD産業の今後についてもお話があります。大変興味深いお話を拝聴できるこの機会に、皆様には是非ご参加されますよう、お誘い申し上げます。

4月度会員動向

事務局

会員入退会
なし

4月末日現在の会員数

正会員 : 28名、準会員 : 42名、賛助会員 : 4社